



平成30年7月豪雨災害で被災した子供と子育て家庭を支援する

「イクちゃんこども応援プロジェクト」

資料提供
平成30年11月13日
課名 子育て・少子化対策課
担当 伊東
電話 082-513-3171
内線 3170

多くのご協力とご支援をいただき、ありがとうございます！！

＜「イクちゃんこども応援プロジェクト」とは＞

平成30年7月豪雨災害で被災した子供と子育て家庭を支援したい人や団体の活動を紹介し、つなげるための仕組みとして県庁ホームページにサイトを開設

- 被災地域の在宅家庭を支援する取組と子供たちの居場所づくりの紹介
- 一時預かりや保育所・放課後児童クラブ等の保育ボランティア等の募集
- 寄付金の受付と支援団体への助成
- 支援物資の受付と被災者や被災施設等への送付

立ち上げの経緯

家屋の復旧作業を行う際の子供の預け先や、子供が安心して遊べる場所の不足、保育施設の被災等による保育サービスの低下などの課題がある一方で、地域住民や企業・団体等が臨時的な保育や子育て支援を行うなど、様々な取組が被災地域で自発的に生まれています。

そうした状況を踏まえて、被災地域での子供や子育て家族を対象とした取組やボランティアとして子育て支援に関わりたい人をつなげるための仕組みを作りました。

【活動の実績】

被災地域の在宅家庭を支援する取組と子供たちの居場所づくりの紹介

被災しながら在宅で子育てと復旧を頑張る保護者や被災地域の子供たちを笑顔にするため、被災地域で子供の居場所づくりを行う取組をまとめて紹介。合わせて、ボランティアの募集も実施。

これまでの実施団体：26団体

＜ほいくのひろば＞

県保育士会・県助産師会による子供の一時預かりのを8月の日曜日を中心に計5回実施

場所：ひまわりプラザ（海田町）

特色：小屋浦地区へのバス送迎あり、マントマイムなどのイベント同時開催



＜子どもおたすけひろば＞

地域の子育て支援者が親子が集える広場を開設

場所：呉市天応

特色：民生委員や助産師などの専門職のサポートを得ながら実施



その他に夏祭りや映画上映、自然体験ツアー、リフレッシュキャンプなどを開催



実施団体や子育て支援者を対象とし、被災地域の現状やニーズを、今後の取組に関する情報共有を行うネットワーク会議の実施



寄付金の受付と支援団体への助成

被災した地域の子供と子育て家庭への支援を行う団体をバックアップするための寄付金を募集。
1団体につき、5万円を上限に活動費を助成。

これまでの寄付金額：2,179,981円（助成団体：26団体）

<受付>

【口座振込】広島銀行県庁支店 普通 3069621

（公財）ひろしまこども夢財団 イクちゃんこども応援プロジェクト
※広島銀行本支店に設置の専用振込用紙を利用の場合、手数料不要

【現金】広島県庁正面玄関に設置の募金箱または財団でお受けします。

（広島市中区基町10-52 広島県庁 子育て・少子化対策課内）
※平日のみ 8:30～17:00



<募集・交付期間>

平成30年8月8日（水）～12月28日（金）

募集しています！

物資や体験等の支援受付と被災者や被災施設等への提供

育児用品、おもちゃ、絵本などの物資や体験活動などの受付を行い、希望する子供や子育て家庭、支援団体や被災した保育施設等へ提供。

主な提供団体：12団体

支援内容	提供団体
育児用品、おもちゃ、スキンケア用品 等	・NPO法人はままつ子育て支援ネットワークぴっぴ ・NPO法人森のライフスタイル研究所 ・はままつna net ・(株)ダッドウェイ ・(株)ナチュラルサイエンス 他
映画上映、美術館や水族館招待、スポーツ教室、BBQ提供 等	・NPO法人ワールドシアタープロジェクト ・リーフラス(株) ・マリーナホップ ・(公財)ひろしま美術館 他

近日中
配布予定

【絵本、大型絵本、紙芝居の提供（11月下旬）】

県内の床上浸水以上の被災があった保育所・認定こども園に対して希望する絵本、大型絵本、紙芝居を寄贈（株式会社トーハン従業員組合・広島トーハン会）

【寄贈先】被災園10施設 【寄贈規模】427冊（1,060,773円相当額）



これからも広島県は被災地域の子供と子育て家庭を支援します！